

教 え 子 を 再 び 戦 場 に 送 る な !

新学期がスタートしました。新たな気持ちで子どもたちと向き合っていることでしょうか。

私たちは、学校が安全で安心で、子どもたちの笑顔が輝く学校であることを願っています。

しかし、次々と実施される「教育改革」。さまざまな施策が矢継ぎ早におこなわれようとしています。

「道徳の教科化」

道徳をどのように評価するのでしょうか？

子どもたちの笑顔が輝く学校を！

免許更新制・給与査定

10年ごとに何を基準に更新の可否を決めるのでしょうか。給与にも80%~120%と差をつける？（教育再生会議）

全国では、「客観的」「目に見える」ということで、数値目標を教職員の自己目標にたてるようなところが増えています。

全国一斉学力テスト

ベネッセなど業者に個人データがすべてにぎられます。点数競争が心配です。



2007年4月11日

NO. 391

とよなか

全教豊中教職員組合

〒561 0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Webページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/



「常勤講師経験者」に特別選考試験を新設！

年齢制限が撤廃される！

(10年以上の常勤講師経験者が対象)

来年度の教員採用試験に
あたり、大阪府教委は特別
選考制度のなかであらたに
常勤講師経験者を対象にし
た制度を新規創設し、その
年齢制限を実質撤廃しまし
た。

臨時教職員（講師）の方
の中には、年齢制限の実質
撤廃に伴い受験資格を新た
に得られる方もいると思い
ます。

府内常勤講師経験10年未
満の人は通常の採用選考テ
ストを受験することになり
ます。

07年度採用選考テストの
1次合格者は、1次テスト
免除（昨年通り）

その他

2次選考テストで、小
学校の音楽実技テスト
は廃止
現職教諭を対象とする

常勤講師経験者対象の選考テスト受験資格

昭和23年4月2日以降に出生していること

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの間に大阪府内公立学校（国立を除く）勤務経験（定数内・産育休・病休講師などの常勤講師経験で非常勤経験は含まない）がある人で、その勤務経験が平成19年3月31日までに通算10年以上（休職中である期間を除き、その月に1日でも勤務していれば一月とする。）あること。

1次選考テストは面接と小論文

常勤講師経験者対象の第1次選考テストは、面接と小論文（1000字程度）となり、択一テストはありません。第2次選考テストの内容は、一般選考テストとの区別はありません。

選考について、第1次
選考の小論文を廃止
06年度選考テスト合
格後、大学院進学を理
由にした辞退者対象の
特別選考新設

府教委のホームページから受
験案内閲覧可能です。

受験案内・願書受付

4月2日～5月7日

みんなで育てましょう 新任教職員

多くの学校で新規採用の教職員を迎えました。

法で定められた研修ということで「初任者研修」がおこなわれます。教職員の研修は当然必要ですが、「初任者研修」ということで、子ども無視、学校行事無視の実態も見られます。

こんな時は、校外での初任者研修に欠席することができます。管理職が責任をもって「欠席の旨」を市教委に伝えればよいのです。

毎年、教育センターと確認しています。

校外学習と重なり、昼から子どもと別れて研修に！

「初任研」の研修日には学校行事を極力はずすように言われています。しかし、宿泊行事は言うまでもなく、

新任教職員

校外学習なども施設の休館日などの関係で、止むを得ず研修日に組まざるを得ない場合があります。子どもから学ぶのが最大の研修です。

子ども同士がトラブルを起こした 保護者との連絡が必要

こんな時は、すぐに対応するのが当然。「見ておくから、研修に行きなさい」こんな管理職がいます。突発で起こったアクシデントで、子どもにどう向き合うか、保護者にどのように連絡するのか、もつとも実践的な研修といえます。

体調がすぐれない 高熱が出ている時は、さすが管理職も欠席連絡をいれるようです。しかし、少

し体調が悪い場合、新任の人も無理をして研修に参加し、その後体調を崩すという場合があります。

同学年の人やまわりの教職員が管理職に伝えてあげるとしてあげましょう。

代休日の初任者研修、行かなきゃいけないの

土曜参観で月曜は代休のはずなのに、初任研へ参加するように管理職に言われて参加。

休みを取らせないのは大問題です。「参観の代休日、欠席します」と連絡すればOKです。

全教では、運動会直前や学期末の研修など、改善するように申し入れています。他にも、初任研で困ったことがありましたら、全教豊中までご連絡ください。

日本・世界で

あまり報道されていない情報

マーシャル諸島。60年前から13年間にわたって米国が67回の核実験を行ってきた。一九五四年の三月一日、ビキニで米国が水爆実験によっても、マーシャル諸島住民、被ばくしました。その結果、流産や異常出産が急増。今も通常の5〜10倍の残留放射能がでています。被害規模が明らかになる中で住民がマーシャル・アメリカ両政府に補償を求めて立ち上がっています。



新任歓迎！

POWER UP講座 第1回

今週末は、すてっぷへ！ 明日からすぐに役立つものづくりや学級開き・学級づくりのお話。そして、仲間との交流。ぜひ、ご参加ください。

4月14日(土)

すてっぷ

(豊中駅西口 エトレ豊中内)

実技講座 13時～15時

『子どもたちの目がキラキラ輝くものづくり』

岸和田の青年教職員が教えてくれます。

ムニユムニユ星人(写真)、すっつびロケット、マジックボックスなど...



不思議ふしぎ。いろいろな形に変わる

まだまだある 魅力ある企画・内容！！

授業で使える教材・教具の展示や授業プリントを紹介。

お昼は軽食を一緒にとりながら交流をしましょう。

生豆を煎ったいい香りのコーヒーを用意しています。

講座 10時～12時

学級開き・学級づくり

『いつも子どもたちの味方でありたい ー楽しい学級づくり・一年間』

講師 甲斐 真知子さん
(茨木：西小学校)

保健室びらき

『保健室の先生よっといで！先輩たちと語る保健室びらき』



新任教職員の方 参加費無料

他の方は、参加費 要(詳しくは、「おめでとう！新歓講座」ピラをご覧ください。)

